

第3章 問題の早期発見、対策実施という体制から、未然防止の体制へ必要なものは何か

第3章 業務改善方法
 <永続的存続のために>

常に向上を目指す

第1節 問題解決技法
 第2節 アクションプラン策定
 第3節 5Sの実施と必要性



第3章第1節 **問題解決技法**

今、医療と福祉に求められる品質保証
 参考資料「福祉QC活動の効果」

ひとりひとりが、

- ・いかに問題を見つけ出し分析し解決するか
- ・どのような目標を設定し実現するか
- ・視野を広く持って考え行動することができるか

医療と福祉に求められる理想の姿を想像してみよう。

Copyright(c) IntelligentPark Co.,LTD. All right reserved. 2

第3章第1節 **問題解決技法**
管理職の指導・監督とは

<部下の仕事>

- ・順調に進捗しているか
- ・悩みはないか(業務と個人)
- ・志気が停滞していないか

<改善活動>

- ・品質 (品質の向上)
- ・原価 (コスト低減)
- ・スケジュール(納期の遵守と短縮)
- ・生産性(能率の向上)
- ・安全 (無災害)
- ・志気 (やる気とモラルの向上)
- ・チェック機能 (問題の洗い出し機能)

予見、予測へ ← ここから全てが始まる

予防処置 トラブル予防 事後処置
 予見対応 チャンスの予見

Copyright(c) IntelligentPark Co.,LTD. All right reserved. 3
